



2022/08/01

毎朝園庭から聞こえるセミの鳴き声・・・大人は暑さが増すばかりですが、こどもたちはワクワクするようです。

そんな子どもたちが羨ましく思う今日この頃。

5月のたよりで職員会議のことを少し書かせていただきました。その会議、保育の質を高めるための研修の場になっています。6月、7月は「ことば」についてグループ討議をしました。

以前に理事長先生がこのたよりで「3000万語の格差」という本を紹介していましたが、この本の帯には「人生の基礎は3歳までの言葉環境でつくられる」と書いてあります。

私はまだ完読できてはいませんが、赤ちゃんの脳の発達と言葉の関係について書かれており、その中に「命令は自己制御も脳も育てない」とあります。

命令と短い指示は脳を育てる効果が一番低い方法です。命令や指示は、ほとんどまたはまったく、言葉による反応を要求しないからです。

たしかにそうだな、と思ったのと同時に私たち堂角舎の保育では「指示、禁止、命令」の言葉を使わないこと、肯定的でなぜ どうして を考えられるような言葉がけを心掛けていることを再確認しました。

この写真は先月の感触遊びのものです。この日はスライムを作っていました。



この場面だけでも子ども同士の会話がたくさん聞かれ、私にもスライムについてたくさん話してくれました。

作り方をしっかり説明してくれる子がいれば、〇〇みたい ネバネバしとる など知っているものに例えたり自分が感じたスライムの感触をきちんと言葉で伝えてくれる子どもたちに言葉の豊かさを感じました。

また、6月には長良西小学校1年生の算数の授業参観をさせて頂いたのですが、問題が文章で出されていました。まず文章を理解してその後で計算式を作っていく過程を見て、乳幼児期の言葉理解って本当に大切だな、と思ったのです。

話は職員会議に戻ります。職員間でも「言葉」について考え、実際にどんな言葉がけをしているのか出しました。それをグループごとでまとめ、それぞれ何を大切にしていけるのかを確かめました。

大人は子どもたちにとって成長・発達するための大切な環境の一つです。子どもたちの言葉環境を豊かなものにするために、私たち保育者はもちろん、保護者の皆様もそれぞれのご家庭で子どもたちとたくさん会話して下さることを願います。

猛暑が続いています。子どもたちは、暑さの中でも夢中になって遊ぶので、水分の補給には十分に気を配りましょう。また、夏休みに遠出される方も多いと思います。体調やけがに気を付けながら、楽しい夏の思い出をつくりましょう。

## 夏バテ

夏バテの大きな原因は、暑さによる食欲低下で、冷たい飲食物の摂取が多くなり、食事のバランスが偏ってしまうことです。また、大量の汗をかくことで体が水分不足になり、熱帯夜の寝苦しさからくる睡眠不足などの条件が重なって、体調を崩す場合が多いようです。



### 夏バテ予備軍 チェックリスト

- 冷たい麺類など、火を通さない料理を食べることが多い
- 冷たい飲み物やアイスをとくさんとする
- 野菜はほとんど食べない
- 冷房の効いた部屋に長時間いて、寝る時もクーラーをかける
- 入浴はシャワーで簡単に済ませる
- 夜更かしをする
- 運動量が少ない



### 夏バテSTOP!

#### お家でできる予防法

普段から軽い運動をし、お風呂にゆっくり浸かることで、汗をかく習慣を付けましょう。水分補給は麦茶がお勧めです。室内で過ごす時、冷房は28℃前後、寝る時はタイマーを設定しましょう。また、夏野菜は、体を冷やしてくれるので、しっかりと取りましょう。味噌汁も、夏の疲れた胃腸にはぴったりです。



## お薬についてのお願い

薬の依頼書裏面に書いてありますが、薬に必ず名前を書いて職員にお渡しください。よろしくお願いします。

## 8月の行事予定

3,5日(水,金) 年長児かみいしづこどもの森との交流

4日(木) ECC

9日(火) 夏のモリフェス

17,18日(水,木) 発育測定

24日(水) 避難訓練